

平成 29 年 12 月 4 日

森林部門技術士会 会員各位

森林部門技術士会 会長 根橋 達三

森林部門技術士会 研究例会（林産部会）の開催について《ご案内》

地球温暖化防止と木材利用との関係を「見える化」する手法の一つとして、近年、LCA(Life Cycle Assessment)が注目されています。

LCAとは、対象とする製品やサービスを生み出す資源の採取から製品の使用・廃棄まで、ライフサイクル全体を通して資源消費量や環境負荷排出量を計量し、その環境への影響を総合的に評価する手法です。これにより、木材利用による温室効果ガス(GHG)排出量や他材料との代替による GHG 排出削減効果を定量的に評価することが可能になります。

そこで、本研究例会では木材のLCA分野において第一線で活躍しておられる東京農工大学の加用千裕准教授を講師に迎え、LCAの基礎から木材の土木利用等への応用例までを分かりやすく解説していただきます。

本会会員以外の方々も含め、多くのご参加をお待ちしております。

- 1 日時：平成 30（2018）年 2 月 2 日（金） 15:00 ～ 17:00
- 2 場所：日林協会館（東京都千代田区六番町 7）5 F 中会議室
- 3 講演 演題：LCAによる木材利用の再評価
講師：東京農工大学大学院 農学研究院 准教授 加用 千裕 氏
- 4 参加費：無料（会員以外の参加も歓迎します）
- 5 CPD：森林分野（JAFEE）2 CPD、日本技術士会 2 CPD の対象となります。
- 6 参加申込：準備の都合上、森林部門技術士会 事務局（担当：根橋）まで、事前にメールでお願いします。
事務局 E-mail：shin-gi@forest-pro.jp （Tel：03-6737-1231）
- 7 会場へのアクセス：会場となる日林協会館内にある日本森林技術協会の関連サイト（下記）を参考にしてください。
http://www.jafta.or.jp/contents/gaiyo_chizu/1_list_detail.html

以上

なお、研究例会の終了後、別会場にて講師を交えた交流会（参加費：3000 円前後）を計画しています。